

庄内小学校放課後子ども教室

～体験を通した成長を～

◆活動の目的・理念

- 学校では機会の少ない体験活動に取り組む。
- 親や学校以外の大人(スタッフ・指導者)との交流を通して、礼儀、社会性を学ぶ。
- 土曜の午前を、集団での学びの時間として活用する。

活動場所

庄内公民館等

対象学校区名

庄内小学校

活動のべ
日数

12 日

子どもの平均
参加人数

20 人/日

取組の概要

<主な取組内容>

- **スポーツ。**
卓球を楽しむ。
- **お正月遊びを楽しもう!**
かるた、ふくわらい。
- **習い事やお菓子作り。**
気功や茶道、ゴムとび、お菓子作り。
- **年賀状作り**
ゴム印による版画で、年賀状作成。
- **室内ゲームで遊ぼう。**
紙飛行機、ゴムとび、ドミノ倒し、ボードゲーム。

	時間帯	活動内容
月	～	
火	～	
水	～	
木	～	
金	～	
土	10:00～12:00	毎月第4土曜日、内容は毎回変わる

児童の感想

- ・ はじめて卓球をして楽しかった。
- ・ みんなと仲良く、楽しくたつきゅうができてよかったです。
- ・ 今日、茶道をやってひさしぶりにお茶をかきまぜたり、お菓子をたべたりしました。また、やってみたいです。



(卓球教室にて)

<特色ある取組>

● 新しい体験をしてもらおう。お茶の心得など

月に一度の教室のため、できるだけ毎回違った体験ができるようにしている。

今年度は、国体ののぼり作りの機会があり、こどもたちに他県から来られる人に歓迎ののぼりを作ってもらった。

また、お茶の教室では、先生から「お茶ってなんだろう」「茶道ってなんだろう」と説明を受け、「皆で感謝しながら仲よくお抹茶をいただきます」と実習に入っていました。お茶の心を少しでも理解してくれたらと思っています。



(お茶を学ぶ)

事業を実施して

【成果】

- 子どもの新たな体験(お茶、気功)ができた。
- 土曜の午前を活用した地域住民(講師・スタッフ・職員)との交流が図れた。

【課題】

- 教育活動推進員の維持。負担にならないようなスタッフ体制の確保。
- 公民館主導から地域住民主導への切り替え及び体制の確保。